

20年 7月

「郊外補導者連絡協議会」開催

七月十一日(金)、十五時三十分、翔北中学校で、長穂、大向、大道理、三地区の小学校長、補導担当の先生、PTA会長、民生委員、青少年補導委員、市支所長、コミュニティ会長、中学校の先生方と鹿野交番長、長穂駐在所とが参加して「郊外補導者連絡協議会」が開催されました。

この会議は、年に三回、夏、冬、春の休みに入る前に行なわれ、現時点での子供たちの学校での様子やしつけについての取り組みの報告、休み中の子供たちが快適にのびのびと過ごせるように、学校の教育方針を事前に地区の皆さんに理解してもらい、どう見守ってあげればいいのかを確認しあうことを目的で開催されています。

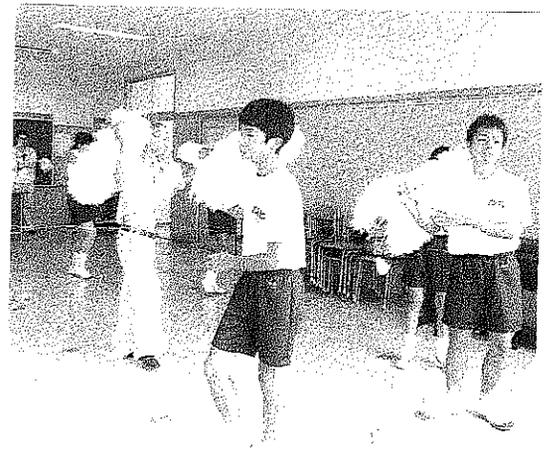
今回の会議では、三地区とも、立ち入ってはならない場所、危険箇所は特にはありませんでしたが、長穂地区から旧向道中学校跡地にかけて三、四匹の野犬が出没し自転車通学の中学生の後を追っかけることもあり恐怖を感じるとの報告がなされました。この報告を受けて向道支所では、早速捕獲対策を採ることにしました。

夏休み期間中は、学校の生活からはなれて、個人家庭の自主的な計画による生活を送る時間です。子供たちが安全に快適な生活を送れるように温かく見守ってあげてください。

「郷土芸能伝承指導会」開催

翔北中学校の生徒会が中心となって行われる「郷土芸能伝承活動」が今年も七月十八日、午前十時から中学校体育館で開催されました。三地区に伝わる郷土芸能を出身小学校ごとに分かれて伝承していくこうとする活動です。

年に三回行われ今回が一回目となり、各地区の保存会の方々が二、三名参加され指導に当たられています。



大道理地区で

は小学校の時に音楽祭や芸能発表会、運動会などで小さい頃から踊りに触れる機会があり、特に昨年は、岩国市で十一月に開催された「山口県中学校総合芸能文化祭」にも参加されており、一回目の練習ながら、今年入めて「ウーン、ほぼ出来ちよ」との保存会長、井上正幸さんから安心とも言える言葉が出ました。

他地区では初めて指導をうける一年生は難しい動作も多く覚えるのに苦労している様です。

一学期に一回、年に三回しか指導会がありませんので、時間の余裕があるときには先輩から指導を受けられています。

「自動現金支払い機(ATM)を

利用した振り込み詐欺に注意」

「もしもし、周南市役所ですが、医療費を還付しますのでATMを操作してほしい」
「もしもし、周南市役所ですが、税金を還付するのでATMを操作してほしい」

こんな内容の電話やハガキが来たら注意をしてください。最近、振り込み詐欺被害が多発しています。市役所がATMを利用して、お金を還付することはありません。

こんな電話があつたら振り込む前に

周南市役所 消費生活センター

〇八三四・二二一・八三二一

向道支所

八八・一八〇〇

ご相談下さい。

「空き巣に注意」

今年の夏は、梅雨明けも早く、暑く長い夏になりそうです。

暑いことで、草刈、田の水廻り、買い物など長時間外出するときでも、今まで空き巣盗難事件など何にも起きてなかったからと玄関にも施錠せず、窓も網戸のまま外出する習慣になっていませんか。

雇用の不安定、油代金の高騰などで、お金に困っている人が多くいます。

情報化社会、車社会です、どの家にも様子を伺っていると思つて下さい。

帰宅され少し暑くても外出されるときは、必ず施錠をすることを心がけて下さい。